



平成22年国勢調査の結果公表のご案内

役立ちます！国勢調査の集計結果。

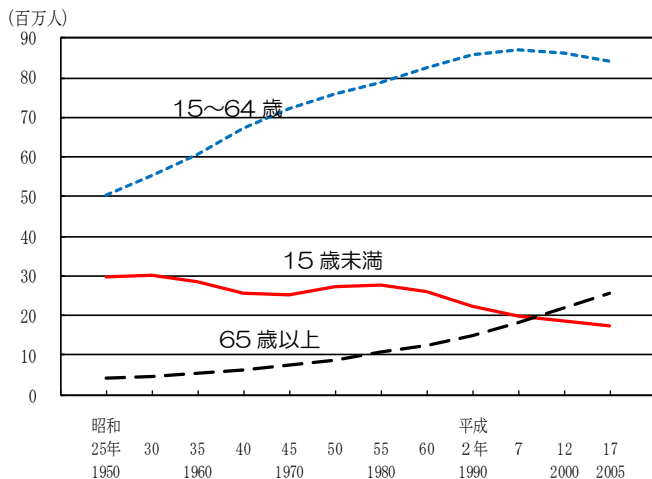
～注目される国と地方の人口・世帯の実態～

総務省統計局

- 平成22年10月1日を期日として、国勢調査を実施しました。調査へご回答いただき、ありがとうございました。
- 集計結果は、我が国が直面する子育て支援、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、地域の活性化などの様々な課題への対応に役立てられます。

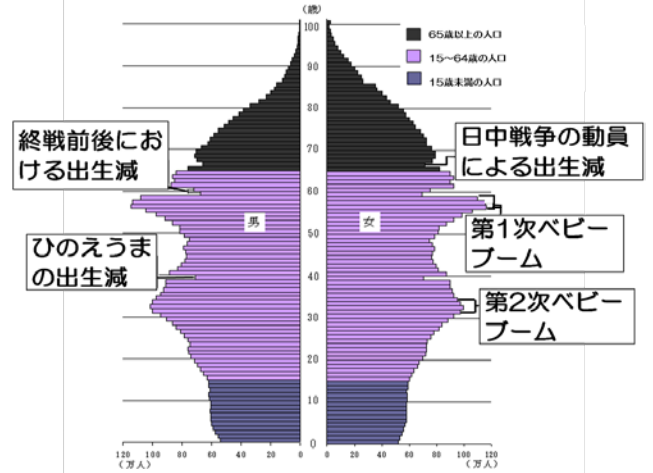
前回までの国勢調査結果から次のことが分かります

年齢3区分別人口の推移(昭和25年～平成17年)



- 15～64歳の人口(生産年齢人口)は、平成7年をピークとして、その後減少しています。
- 15歳未満の人口(年少人口)は、昭和60年以降減少しています。
- 65歳以上の人口(高齢者人口)は一貫して増加しています。

人口ピラミッド(平成17年10月1日現在)



- 男女ともに第1次ベビーブーム世代(56歳～58歳)と第2次ベビーブーム世代(31歳～34歳)に膨らみのある形で、これらの年齢層の人口が多く、これより若い年齢層では急速に膨らみが縮み人口が少なくなっています。
- 今後、高齢者がこれまで以上に多くなる一方、生産年齢人口が更に減少することから、少子高齢化が一層進むことが分かります。

平成17年国勢調査以前の調査結果は、インターネットでご覧になれます。 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/index.htm>

結果は速やかに公表します

人口速報集計

平成23年2月25日公表

速報集計

国勢調査結果の第一報です！
全国及び市区町村ごとの最新の人口・世帯数が分かります。

抽出速報集計

平成23年6月29日公表

男女・年齢別の人口、自営や勤めの仕事をしている人の数など労働力の状態、産業・職業ごとの就業者の数や、一人世帯、子供のいる世帯の数などが分かります。
これにより、我が国の人口と世帯の全体像が明らかになり、少子高齢化・地域活性化などの課題に対応するための基礎資料となります。

裏面に続く

あなたの街の詳しい結果も公表します

基 本 集 計	人口等基本集計 平成23年10月公表※₁ 市区町村ごとの人口、世帯構成や住まい方、外国人の人口、65歳以上の人口などが分かります。これを用いると、例えば次のようなことが分析できます。 ◆ 子供の数は5年前と比べ、どのようになっているのか？ ◆ 一人暮らしの高齢者の数は5年前と比べ、どのようになっているのか？ ◆ 外国人の人口は市区町村によってどのようになっているのか？
	産業等基本集計 平成24年4月公表※₁ 市区町村ごとの産業別の就業者数や、男女別の自営や勤めの仕事をしている人の数などが分かります。これを用いると、例えば次のようなことが分析できます。 ◆ 第3次産業（サービス業など）の割合は高まっているのか？ ◆ 働く女性の数は増えているのか？ ◆ 医療、福祉関係の仕事をしている人は増えているのか？
	職業等基本集計 平成24年11月公表※₁ 市区町村ごとの職業別の就業者数や、就業者の産業と職業の関係などが分かります。これを用いると、例えば次のようなことが分析できます。 ◆ 販売、サービス関係の仕事をしている人は増えているのか？ ◆ 外国人はどのような職業にどのくらいの人が就いているのか？ ◆ 専門的・技術的な仕事をしている人の割合は高まっているのか？

昼間人口、住居移動などの人口の動向や分析的な結果も公表します

移動人口※₂に関する集計 平成24年1月以降公表 この5年間に住所を移動した人の数などが分かります。
従業地・通学地に関する集計 平成24年6月以降公表 都市への流入人口や、昼間人口などが分かります。
抽出詳細集計 平成25年10月公表※₁ 産業、職業等をより細かく分類した就業者数が分かります。

※1 全国の結果の公表予定時期であり、都道府県別の結果については、これに先立ち、集計の完了したのから順次公表します。

※2 前回調査日（平成17年10月1日）に現住所以外の場所に住んでいた人のことです。

このほか、**小地域集計**（町丁・字等別の地域ごとの集計）等の結果も公表します。

報告書や解説書なども刊行します

- インターネットにより結果を公表した後、主な結果を収録した報告書を刊行します。
- 調査結果の解説や、主要な結果を視覚的に表した地図も刊行します。
 - ◆ **人口概観シリーズ**
過去の結果と比較したものや、地域別の結果を編集、解説した冊子です。
 - ◆ **日本人口地図帳**
市区町村別の主要な結果について、地図上で視覚的に表したものです。
 - ◆ **地域メッシュ統計**
緯度・経度に基づき日本全域を網の目の区域に分けて、統計データを編成したものです。
 - ◆ **最終報告書「日本の人口・世帯」**
国勢調査の結果を総合的に取りまとめた報告書です。
- これらの報告書や印刷物は、総務省統計局のほか、都道府県立図書館などで閲覧できます。

平成22年国勢調査の情報はこちらから

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.htm>